

平成 28 年度

日本語教育実践研究論文集

平成 29 年 3 月

筑波大学人文社会科学研究所
日本語教師養成プログラム

刊行のご挨拶

変化、発展、改変、変わり目、Change、・・・

時が経つにつれ、同じものがありつづけることは並大抵のことではできないと思います。筑波大学大学院における日本語教育も、地域研究研究科、人文社会科学研究科国際地域研究専攻、そして、人文社会科学研究科国際日本研究専攻と、学内における日本語教育の位置づけ、所属組織が変わってきました。平成 20 年に筑波大学人文社会科学研究科国際日本研究専攻が発足し、当初は博士後期課程のみでしたが、平成 27 年 4 月に博士前期課程も発足し、平成 29 年 3 月には筑波大学人文社会科学研究科国際日本研究専攻日本語教育学学位プログラム修了生を世に出すこととなります。

『平成 28 年度日本語教育実践研究論文集』は、この筑波大学人文社会科学研究科国際日本研究専攻日本語教育学学位プログラム修了生が中心となって、自身の教育経験を執筆、編集作業を行ったものです。

大学教育における日本語教育も、そのあり方に“変化”があります。時代の変化とともに教育内容、教育目標も変わります。本書はこうした変化の中で学んだ学生主体の論文集です。関係諸氏には、今後ともご指導、ご鞭撻、そしてご批判を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 1 月

筑波大学大学院人文社会科学研究科

国際日本研究専攻日本語教育学学位プログラム

学位プログラムリーダー 小野 正樹

目次

刊行のご挨拶

第一部 日本語教育実践研究 1

日本語教育実践研究 1 の概要		3
補講日本語 J100 における実習報告	チヨウ セツテイ 趙 雪婷	4
補講日本語 J300-1 における実習報告	リ キンエイ 李 欣穎	6
補講日本語 J300-2B における実習報告	シュウ ヨウハン 周 揚帆	8
補講日本語読む書く J470 における実習報告	ウマロヴァ ムノジヤット Umarova Munojot	10
補講日本語文法 J710-1B における実習報告	オガワ キョウヘイ 小川 恭平	12
補講日本語書く J850 における実習報告	キミムラ チヒロ 君村 千尋	14
総合日本語 2 における実習報告	ト ボヨウケツ 杜 曉傑	16
総合日本語 3 における実習報告	ギオルギエフ エフグニ Georgiev Evgeni	18
G30 日本語 1 における実習報告	ヨマンタイテ ジヴィレ Jomantaite Zivile	20

第二部 日本語教育実践研究 2

日本語教育実践研究 2 の概要		25
平成 28 年度日本語教育実践研究 2 実施概要	キミムラ チヒロ 君村 千尋	27

【論文集】

中級後期文法クラスにおける学習者の対人関係に関する意識とその変化について		
—スピーチスタイルの意識化を中心に—	オガワ キョウヘイ 小川 恭平	41
学習者の学習意欲を高める方法		
—初級日本語の教室内でのゲームを通して—	ジヨマンタイテ ジヴィレ Jomantaite Zivile	65
コミュニケーションのための日本語を導入する取り組み		
—場面シラバスにおける教案および教え方の分析—	キミムラ チヒロ 君村 千尋	75
記憶を促進する指導法に関するアクション・リサーチ		
—身体的要素の刺激を中心として—	シュウ ヨウハン 周 揚帆	85
執筆者一覧・担当教員		95
編集委員・編集スタッフ・編集後記		96

執筆者

平成 28 年度 筑波大学大学院	人文社会科学研究科
Umarova Munojot	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
小川 恭平	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
君村 千尋	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
Georgiev Evgeni	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
周 揚帆	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
Jomantaite Zivile	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
杜 曉傑	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
趙 雪婷	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
李 欣穎	(文芸・言語専攻 ・応用言語学領域)

「日本語教育実践研究 1」: 担当教員

今井 新悟	(人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)
小野 正樹	(人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)
加納 千恵子	(人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)
木戸 光子	(人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)
酒井 たか子	(人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)
関崎 博紀	(人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)
ブッシュネル ケード	(人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)
許 明子	(人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)
李 在鎬	(元人文社会系・国際日本研究専攻・CEGLOC)

「日本語教育実践研究 2」: 担当教員

小野 正樹	(人文社会系・国際日本研究専攻)
許 明子	(人文社会系・国際日本研究専攻)
一二三 朋子	(人文社会系・文芸・言語専攻)
松崎 寛	(人文社会系・文芸・言語専攻)

編集委員

許 明子	(人文社会系・国際日本研究専攻)
一二三 朋子	(人文社会系・文芸・言語専攻)
松崎 寛	(人文社会系・文芸・言語専攻)

編集スタッフ

杜 暁傑	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
周 揚帆	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)
君村 千尋	(国際日本研究専攻・日本語教育学学位プログラム)

編集後記

長きに渡って続いてきた筑波大学大学院人文社会科学研究所における日本語教師養成プログラムが国際地域研究専攻から国際日本研究専攻に移った記念すべき初年度に、本誌編集を担当することになりました。修士論文を執筆しながら、校正や装丁を行うことは容易ではありませんでしたが、ここに無事発行することができましたことを安堵するとともに、サポートしてくださった先生方に心より感謝申し上げます。

新体制の1期生であるわたしたちは先生方のご指導、ご期待を一身に受け、1年次の秋から2年次の夏までのおおよそ1年をかけて教育実践研究を行い、その成果がここに記されています。これらの貴重な実践経験は、近い将来、研究者や日本語教員として世界へ羽ばたかんとするわたしたちの心の糧となることでしょう。

今後、留学生のさらなる増加が見込まれる筑波大学において、本誌のような実践論集の存在意義もますます高まることと思います。伝統ある本学のプログラムがこれからも受け継がれ、本誌が日本語教育の発展および教師養成に寄与することを願ってやみません。

杜 暁傑 周 揚帆 君村千尋

平成 28 年度 日本語教育実践研究論文集

2017 年 3 月 発行

発行者 〒305-8751 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学大学院 人文社会科学研究科
国際日本研究専攻 日本語教師養成プログラム
印刷 〒305-0061 茨城県つくば市稲荷前 24-18
アシストプロ株式会社